

抜歯後即時埋入のトラブル

中島 康

なかじま歯科医院



近年インプラント治療は低侵襲、治療時間の短縮に方向性が革新し、患者にとってもメリットがある。特に抜歯即時埋入インプラントと従来手法である抜歯治癒後に骨増生を伴うインプラント埋入は、低侵襲性、治療期間、審美結果で比較され、術者が各患者の状況に合わせて術式を選択していることと思われる。しかしながら抜歯即時埋入インプラントも落とし穴があり、思わぬ経験をすることがある。抜歯即時埋入は簡単な術式ではなく、デリケートな側面もあり、また完全閉鎖創を得ることが難しいことが1つのトラブルの要因にもなり得る。今回、臨床において経験した抜歯即時埋入インプラントにおけるトラブルについて報告する。



略 歴

- 1990年 大阪歯科大学 卒業
- 1998年 なかじま歯科医院 開業
- 2012年 近畿大学医学部歯科口腔外科 非常勤講師
- 2015年 大阪歯科大学口腔インプラント学講座 非常勤講師

memo